

市民サロン塾 第七回(平成25年7月12日(月)13:30~15:40)

## 絆としての「唱歌」!

市民サロン塾 第八回(平成25年7月19日(月)13:30~15:30)

## いまも共にある「童謡」!

講師: 瀬戸 篤 氏(市民大学スタッフ)

報告: K. K. と K. E.

### ◆ 絆としての「唱歌」! ◆

大震災後、もっとも多く歌われた「故郷」

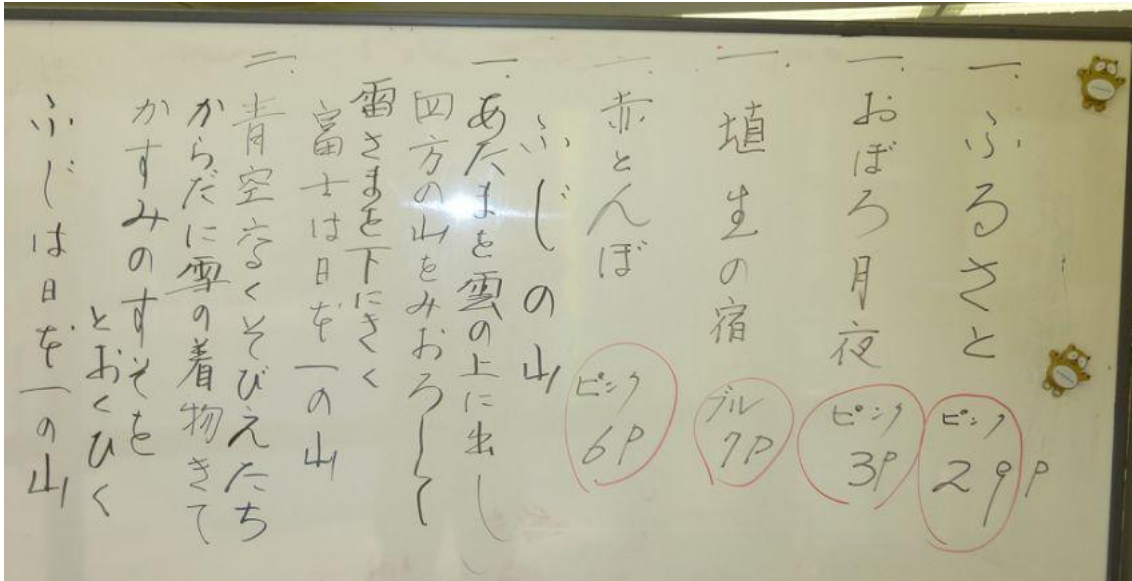
・・・この唱歌の誕生を小説・映画をまじえて・・・

第7回目のサロン塾を開催、暑い中、多数の出席者があり、我々、スタッフとして最高の喜びを感じた。市民大学スタッフの瀬戸講師を迎えての講座である。又、小川様のコーラス仲間のご協力を頂き、子どもの頃に口ずさんだ懐かしい唱歌を全員が大きな声で歌い、本当に楽しい一時を過ごした。瀬戸講師の音楽に対しての知識には圧倒された。全員が小さい頃に帰った顔つきで歌う笑顔での姿を見て、この企画をして本当に良かった、と自分なりに満足した。

大変、恐縮とは思いましたが、永瀬館長にも一緒になって、受講生の輪の中に入ってください、ありがたく心から感謝したい。次回のテーマ(童謡)も瀬戸講師と小川様との講座が今から待ちどろしい。今回以上の多数の出席者を期待したいと思う。32名参加。 7月12日 K・K

### <講義風景>





◆ いまも共にある「童謡」！◆

老いてなお口ずさむ童謡のかずかず

・・・雨情・白秋・八十などの作品と特色について・・・

第8回目のサロン塾は、瀬戸講師、コーラス小川さま、加藤さまのハーモニカの音色とコーラスの仲間の歌声に、とても癒された時を過ごす事が出来ました。20名参加。 7月19日 K・E

< 講義風景 >

